

近年、メタマテリアル、大規模構造の散乱問題、更には光通信システムにおける伝搬解析など、電磁界理論を中心とした応用技術がますます盛んになってきています。電磁界理論研究専門委員会では、電磁界理論の進展とその応用に関する最近の新しい研究成果を総括することを目的として、2020年11月5日（木）・6日（金）にオンラインで開催された「電磁界理論シンポジウム」の研究会での発表を中心に、「電磁界理論の進展とその応用」“Special Section on Recent Progress in Electromagnetic Theory and Its Application”小特集（2022年4月号）の発行を企画しました。御投稿の検討をお願い致します。また、本小特集では、国際会議などで発表された対象分野の研究成果を発展させた論文も受け付けます。

1. 対象分野

以下に示すような電磁界理論の進展とその応用に関する分野を含め、これ以外の関連分野も投稿可能です。

電磁界理論（基礎理論）／放射・伝搬／電磁現象／散乱・回折／レーダ断面積／アンテナ理論／リモートセンシング／信号処理／数学的解析理論と応用／周期構造／数値解法理論／計算電磁気学／ランダム媒質・粗面／量子電磁力学／キラル媒質／メタマテリアル／電磁環境／時間領域解析／生体への電磁波応用／高周波漸近解法／波動情報処理／逆問題・逆散乱／他系との結合理論と解析／光・マイクロ波・ミリ波導波路／非線形問題（電子波・X線導波路含む）

2. 論文の執筆と取扱い

本小特集ではペーパーとブリーフペーパーのみ受け付けます。論文の形式等の執筆の詳細は Information for Authors (https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_es.html) を御参照下さい。ただし、論文誌の掲載ページ数は、ペーパーは8ページ以内、ブリーフペーパーは4ページ以内（厳守）を原則とします。なお査読後の再提出期間（通常は60日）を短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。本小特集への論文投稿については、下記に従い間違いのないようお願い致します。

3. 投稿方法

査読作業の円滑化を図るため、本小特集では論文の電子投稿を行います。次の手順で、投稿を進めて下さい。

学会の Web ページ (https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx) で、論文の仮登録と論文（図、表を含む）の電子ファイルをアップロードして下さい。また、Web 上で著作権の譲渡手続きを行って下さい。なお、Web での登録にあたり、“Journal/Section” は、[Special-RE] Recent Progress in Electromagnetic Theory and Its Application を選択して下さい。[Regular-EC] を選ばないで下さい。

4. 論文投稿締切 2021年3月31日（水） 厳守

5. 問合せ先

鈴木敬久 東京都立大学 システムデザイン研究科 電子情報システム工学域
〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1
TEL [042] 677-1111（内線4338）、E-mail: y_suzuki@tmu.ac.jp

6. 小特集編集委員会

Guest Editors-in-Chief 出口博之（同志社大）、平山浩一（北見工大）

Secretaries 鈴木敬久（首都大東京）、中 良弘（宮崎大）

Guest Associate Editors 安藤芳晃（電通大）、飯盛浩司（名古屋大）、上田哲也（京都工繊大）、尾崎光紀（金沢大）、尾崎亮介（日本大）、黒木啓之（都立産技高専）、後藤啓次（防衛大）、阪本卓也（京都大）、佐藤亮一（新潟大）、中嶋徳正（福岡工大）、西岡泰弘（三菱電機）、松岡剛志（九州産業大）、森山敏文（長崎大）

【重要なお知らせ】

- IEICE 英文論文誌 C では 30 以上の文献引用が必要です。引用数が 30 未満の場合投稿された原稿は不採択になりますので御注意下さい。詳細は次の Web ページを御参照下さい。 https://www.ieice.org/eng/shiori/page2_es.html#3-7-1
- Web による電子投稿の際、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement” に承諾して頂きます。
- 投稿に際しては、著者のうち少なくとも一名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。 (<https://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html>)

- ・投稿された論文から順次査読を開始します。早く投稿された論文は、査読結果がその分早くわかります。
- ・招待論文を含む全ての著者は、論文が採録となった場合、2021年9月頃に掲載料をお支払い頂くことになります。2021年10月15日までに支払いが完了しない場合には、採録取り消しとなります。
- ・採録となった論文は、掲載料が支払われた後速やかにオンライン上で公開されます。詳細はこちらを御覧ください。
(https://www.ieice.org/eng/shiori/page2_es.html#8)